

日時	令和元年6月27日(木) 午後1時30分～14時30分
場所	豊橋市役所 東館12階 東122会議室
出席者	別紙のとおり
欠席者	鈴木 衣江、夏目 陽一郎
傍聴者	なし

議事録署名 ・鈴木 茂明委員 ・戸崎 史子委員

1. 開会

市民協働推進課長挨拶

2. 議題

(1) 平成30年度事業実施報告について

・資料1-1及び資料1-2に基づき、事務局が説明。

委員「女性再就職支援事業」について、広報とよはし等をよく見ていないと気が付かないのではないか。

事務局広報とよはしのほかに、市役所の関連部署とも連携し、例えば子育て世代で再就職を考えている母親等へ情報が届くよう、PRの機会を逃さないようにしている。

委員とくにひとり親家庭において、子育てをしながら職業を探すのは難しいことだと思うので、このような事業が周知されると良いと思う。

事務局託児も用意し、子育て世代に配慮するように努めている。

委員平成30年度の就職者実績6名とある。また、就職先はどのようなところなのか。

事務局就職先としては、設計事務所等。連続講座の最終回を「企業人事担当者との意見交換会」とし、設計事務所や食品製造業、保険会社等の人事担当者に来てもらい、会社のPRや福利厚生についての説明をお願いした。

委員「男女共同参画のための啓発用パンフレット」を中学生に配ったということだが、活用のしかたについて、学校に具体的に伝えたか。

事務局男女共同参画啓発・PRのために使ってほしいという趣旨文は各学校に送っているが、具体的な使い方については学校に任せているのが現状である。

委員具体的に、例えば「道徳の授業でお使いください」「朝の会で紹介してください」等を一文入れると、より学校現場で使ってもらえるようになるかと思う。5分でも10分でも、先生が子どもたちに話をしてから配ると効果が高まると思う。

委員相談事業におけるDV相談件数が増えたということだが、どのような内容か？

事務局内容によって対応は異なる。話を伺って、相談者の考えを整理して相談終了ということもあるし、内容によっては緊急避難措置が必要と判断して対応することもある。福祉関係の部署につなぐことも多い。緊急避難措置は、具体的な数字は言えないが、年間を通して本当に少ない。とくに、子どもの虐待とDVは表裏一体の部分が多く、「ココエール」との連携を密にして、お互いに漏れがないように心がけている。

委員子どもが絡んでいるDV相談は多いのか？

事務局大変多い。特に小さいお子さんを持つ女性からの相談が多い。DVは子どもにも影響があるということで、情報は共有するようにしている。

委員男女共生フェスティバルについて、講演会の参加人数を教えてください。

事務局講演会への来場者は大体500人くらい。

委員他都市の同様の講演会イベントを聞くと、蒲安市や豊川市等はずっと来場者が多いようだ。もう少し豊橋市

も工夫の余地があり、もったいないと思う。また、講師の人選は大切だと思う。

委員 イベントのアピールの仕方もある余地あり。現状の参加者は年配の方が多いので、若い方への発信に関しては今後、SNS 発信が有効かと思う。時代の変化に応じた広報の在り方を考えたほうが良いと思う。

事務局 実行委員会で話し合っていきたいと思う。

委員 デート DV に関する高校生・大学生向け出前講座について。評判が良かったということだが、具体的にどういった内容が良かったのか知りたい。

事務局 講師は、ウィメンズカウンセリング名古屋 YWCA から派遣されている具ゆりさん。デート DV の定義について、身体的に殴られたりすることだけではなく例えば「LINE の返事をすぐ返せ」「自分以外の異性と話すな」といった言動も含まれるのだ、というような話から始まり、ビデオ等も交えたわかりやすい内容で好評。高校3年生をはじめ、これから社会に出る生徒たちに対して伝えられたという点で、意味があったとも思う。

終了後に学校の先生のお話を聞くと、「話の内容に入り込みやすかった」という意見が多かった。年齢的に交際することも普通なので、「自分たちの関係に対して気づきがあった」「相手を大切にしたい」という意見も生徒自身から出たようだ。

一般的に高校生の妊娠は女性の貧困につながり、社会問題にもなっているもので、そういう事例を防ぐことにつながったとも思う。いわゆる、昔の思春期向けの保健の授業とは違う、フラットで良い出前講座となっている。

委員 高校生ぐらいからデートDVについての啓発をすることはとても大切なことだと思う。高校への出前講座は、おおいに行ってほしい。

委員 啓発を通して、相談窓口にもつながってほしい。気軽に、早めに相談できる窓口があると良い。メールやLINE 等があると良いかも。早めに相談してもらえれば、深刻な状況に進まずに済む。

(2) 令和元年度事業計画について

資料2に基づき、事務局から説明。

委員 新規事業の男性相談について、守秘義務はあると思うが、相談内容は次年度以降の事業展開に活かしてけると良いと思う。何件くらいの相談を受け付けるのか。

事務局 1日あたり3人まで。相談したい男性のニーズがどのあたりにあるのか等、模索していきたいと思っている。

事務局 LGBT 等性的マイノリティに関する職員向け研修会について。市の職員以外にも保育士や教員、人権擁護委員等、関係機関にも案内を行い、参加していただける方には参加してもらおう予定。名古屋の「ASTA」というグループを講師として、当事者の声を聞くことで職員の理解を深め、適切な対応ができるようにしたいと思う。

(3) 男女共同参画に関する市民意識調査について

資料3に基づき、事務局が説明。

3. その他

特になし

4. 閉会

令和元年11月26日

議事録署名者

鈴木 茂明

戸崎 史子

第1回豊橋市男女共同参画審議会 出席者名簿

No	氏名	選任区分	出欠
1	あまの いとこ 天野 伊都子	豊橋商工会議所女性会副会長	○
2	おおた てるみ 太田 輝美	公募	○
3	おざき ひろあき 尾崎 弘明	豊橋人権擁護委員	○
4	きのした たかお 木之下 隆夫	愛知大学文学部 教授	○
5	すずき きぬえ 鈴木 衣江	豊橋女性団体連絡会	×
6	すずき しげあき 鈴木 茂明	豊橋市小中学校 PTA 連絡協議会 副会長	○
7	とさき ふみこ 戸崎 史子	公募	○
8	なつめ よういちろう 夏目 陽一郎	JA 豊橋 常務理事	×

審議会出席人数6名

<事務局>

市民協働推進課 課長 今泉 ひろ子
主幹 竹内 泰子
課長補佐 浅岡 秀仁
主査 豊田 直樹
主事 峠田 彩香